



温泉源探査

掘削ポイントを選定する

温泉源探査は、温泉開発の必須条件です。探査方法も放射能探査・電気探査・弾性波探査・重力探査・電磁波探査等があり、当該地域の地質特性によって、複数の手法を組み合わせることで調査します。なかでも現在温泉探査として一番多く行われているのが放射能探査です。

当社では、主に自然放射探査を行います。これはガンマー線量を測定することにより、断層破碎を把握するもので、放出されているラドンの崩壊過程に発生する娘核種ビスマス-214をエネルギースペクトル分析法により調査する方法です。

ただ、現時点ではどのような技術を駆使しても地下1,500m以上の深度の温泉の有無を100%予想できません。

探査結果が悪くても、望みを捨てることはありません。温泉開発は総合力です。望みを捨てる前にご一報下さい。

